

国際先導研究 審査結果の所見

課 題 番 号	23K20043
研 究 課 題 名	次世代 ART：哺乳類生殖工学の新展開を支えるグローバルネットワークの構築
研 究 代 表 者	林 克彦
審査結果の所見	<p>【学術的意義、期待される成果】</p> <p>本研究課題は、生殖補助技術（ART）の発展を目的に、げっ歯類分野の第一線で活躍している中堅・若手の国内5名の研究者が、ヒト、サル、大動物・野生動物分野で世界をリードする海外3名と密接に連携することで、生殖細胞の作製、保存、操作を行う研究である。今までに見られない斬新な研究計画であり、独創性・先進性が高く、世界をリードできることが期待できる。</p> <p>研究計画における個々の研究分担者の役割は非常に明確であり、若手研究者の人材育成も綿密に計画されていることから、実現性が高く、長期間の発展並びに広い関連領域での先導的な研究者育成が期待できる。</p> <p>本 ART 研究の発展は、配偶子機能の減退や妊孕性の低下に起因する社会的問題に対する解決の糸口となる可能性があり、広く社会全体への波及効果が期待できる。</p>